

事務事業調査

平成27年度

事業No	908	課	国保年金課	係	医療係	起案者	松村誠
						決裁者	早川智光
事務事業名	後期高齢者医療保険料徴収事務				事業種別	定型事務	

1 事業概要

総合計画体系	2 健康で安心して暮らせる環境づくり 3 社会保障 1 老人保健医療・福祉医療 3 制度の見直し 1 制度の見直し			予算科目(会計)		後期高齢者医療特別会計			
				予算科目(款・項・目)		5-5-5			
				総合計画以外の計画					
				関連する総合計画の施策					
				性質区分	法律などで実施が義務付けられているもの				
根拠法令	有	高齢者の医療の確保に関する法律、安城市後期高齢者医療条例							
法定受託事務	無								
公約・議会答弁	無								
陳情・市民要望	無								
実施方法	直営		委託先						
実施期間	開始	平成20年度		経過	7年目	終了		期間	
求める成果 (目的)	誰(受益者)が					~になる			
事務事業の内容	後期高齢者医療保険料決定は、愛知県後期高齢者医療広域連合が行いますが、その保険料の徴収は市町村の役割です。本事業は、被保険者の方へ保険料の納入に関する通知の発送を初めとした、保険料を徴収するための事務となります。								
改善・対策の履歴	新たに後期高齢者医療制度の被保険者になる方への口座振替の推進を実施しています（窓口来庁時、保険証送付時）。								

2 事業費(千円)、人員推移(人)

項 目	平成24年度	平成25年度	平成26年度		平成27年度
	(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(予算)
総事業費	11,169	11,193	14,871	12,564	15,277
財源計	3,546	3,444	5,799	3,870	6,205
財源の内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	市債	0	0	0	0
	その他	3,546	5,799	3,870	6,205
	一般財源	0	0	0	0
受益者負担金	0	0	0	0	0
職員人件費 (従事職員数)	7,623 (1.21)	7,749 (1.23)	9,072 (1.44)	8,694 (1.38)	9,072 (1.44)
人事課予算分 人件費	0	0	0	0	0

3 各活動にかかるコスト			年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
活動1	活動名 (活動内容)	保険料徴収に係る納付書等発送事務	見込	30,169.00	32,314.00	34,039.00	37,982.00
			実績	31,995.00	33,702.00	37,238.00	
	指標名 (単位)	発送件数(件)	活動の総事業費(千円)	6,145	6,100	7,079	
			活動にかかるコスト(千円)	0.19	0.18	0.19	
活動2	活動名 (活動内容)	保険料徴収に係るその他の事務	見込	14,900.00	15,490.00	16,070.00	16,750.00
			実績	14,691.00	15,264.00	15,865.00	
	指標名 (単位)	被保険者数(人)	活動の総事業費(千円)	5,024	5,093	5,485	
			活動にかかるコスト(千円)	0.34	0.33	0.35	
活動3	活動名 (活動内容)		見込				
			実績				
	指標名 (単位)		活動の総事業費(千円)				
			活動にかかるコスト(千円)				

4 成果指標と実績の推移				年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度
成果1	指標名(単位)			目標				
				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				
				目標				
成果2				実績				
	目標達成年度		目標成果指標値	達成状況				

5 成果1、2以外の成果
成果

6 各活動にかかるコストと成果の分析
内部の取組や外部要因が与えた影響、課題等
活動コスト
高齡化による高齡者数の増加により、活動コスト、被保険者数ともに増加しています。
成果

7 所属長の改善案
コスト・成果について、事業の分析を踏まえた具体的な改善案
後期高齡者医療保険料の収納率維持、向上のため、年金特徴以外の普通徴収の方に対して、口座振替の勧奨を行います。

8 方向性
必要性、効率性、有効性を踏まえた事業の方向性
維持・継続
短期証交付時の納付相談の活用や臨戸訪問により収納率向上に努めます。